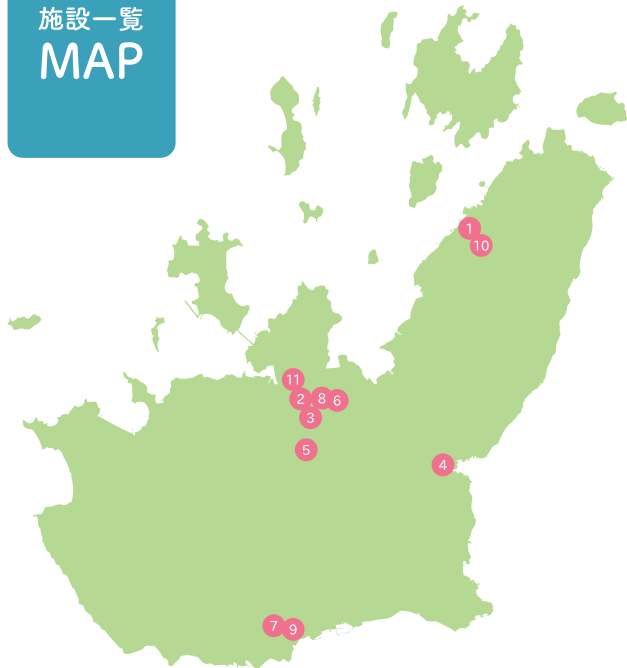


No.	施設名	住所	電話番号
①	大崎上島町役場 本庁	東野6625-1番地	65-3111
②	大崎支所	中野2067-1番地	64-3510
③	教育委員会	中野2067-5番地	64-2074
④	木江支所 (福祉事務所)	木江4968番地	(代)62-0300 62-0301
⑤	認定こども園 ひかりえん	中野3838番地	64-2598
⑥	大崎幼稚園	中野2115番地	64-2110
⑦	木江幼稚園	沖浦125番地	63-0304
⑧	大崎小学校	中野2078番地	64-2004
⑨	木江小学校	沖浦249番地	63-0303
⑩	東野小学校	東野1845番地	65-2026
⑪	大崎上島中学校	中野5603番地	64-2055

施設一覧 MAP



子育て支援手当とは どんな制度？

乳幼児を養育している者に対し、子育て支援手当を支給して、次代の町を担う乳幼児の健全な育成を助長するとともに、福祉の増進を図ることを目的とした**大崎上島町独自の**制度です。

2月、6月、10月にそれぞれ前月分までを支払います。金額は、乳幼児(6歳到達後最初の年度末まで)1人につき**月額6,000円**です。

「こども通院助成」が 始まりました！

大崎上島町内に住んでいるこどもを持つ親が、こどもの診療のため、町外の医療機関に通院する場合の交通費を助成する制度です。

金額は、**1回の通院につき5,000円**までです(町内に常設されていない診療科のみ)。

詳しいことは、役場 福祉課へお問い合わせください！

発行

大崎上島町 福祉課

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江4968
TEL:0846-62-0300 / FAX:0846-62-0304

第3期

大崎上島町 子ども・子育て 支援事業計画

令和7～11年度

概要版



大崎上島町

令和7年3月

第3期 子ども・子育て支援事業計画

大崎上島町では、少子化が高い水準で進む中、幅広く子育て支援事業を推進しており、子育て支援手当などの町単独事業の継続実施や、小学生の放課後子ども教室、「大崎上島学」など、学びの島づくりのための施策、次代を担う子どもと子育て家庭への支援や親子の健康づくり、青少年の健全育成などを総合的・計画的に推進してきました。これまでの取組を見直ししながら、子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを地域全体で支援する環境づくりをより一層進めるため、本計画を策定します。



基本理念

地域ぐるみ子育てでのびのび育つ

計画の位置づけ

この計画は、「子ども・子育て支援法」第61条第1項に定める市町村計画です。また、この計画には、「次世代育成支援対策推進法」第8条において、市町村の努力義務として定められている「市町村行動計画（次世代育成支援対策行動計画）」を包含しています。次世代育成支援行動計画は子ども・子育て家庭を支援するための様々な分野にわたる計画で、母子保健計画の内容を包含しています。一方、子ども・子育て支援事業計画には、教育・保育サービス、地域子育て支援事業等の提供について、具体的な見込み量と確保方策を示すものです。

計画の法的根拠

子ども・子育て支援法

第2期を踏まえて見直し

改正次世代育成支援
対策推進法

これまでの成果と課題を踏まえて見直し

大崎上島町
子ども・子育て
支援事業計画

計画の対象

この計画は、概ね17歳以下の子どもを対象とし、大崎上島町の子どもの健やかな成長と子育て家庭に地域が関わり、子育て支援環境の充実に取り組んでいきます。

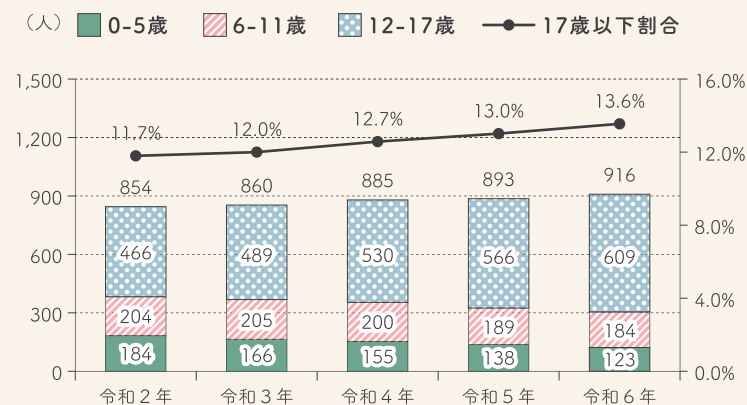
計画期間

本計画は、令和7年度から令和11年度の5年間を計画期間とします。

大崎上島町の子ども・子育てを取り巻く環境（アンケート結果より）

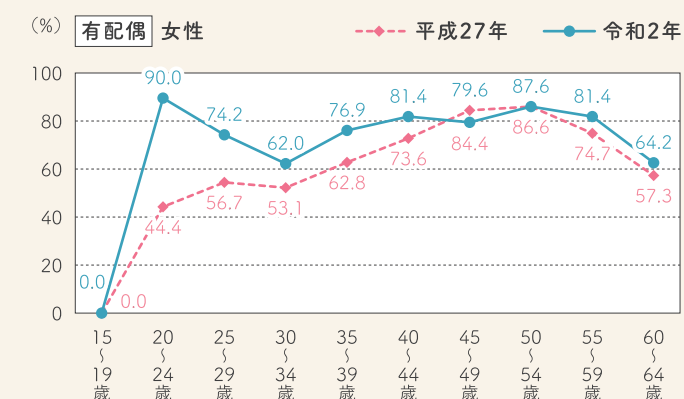
児童人口（住民基本台帳、各年4月1日）

0～17歳の子ども人口は、令和2年の854人から令和6年の916人と増加しており、総人口に占める17歳以下の割合は13%前後で推移しています。



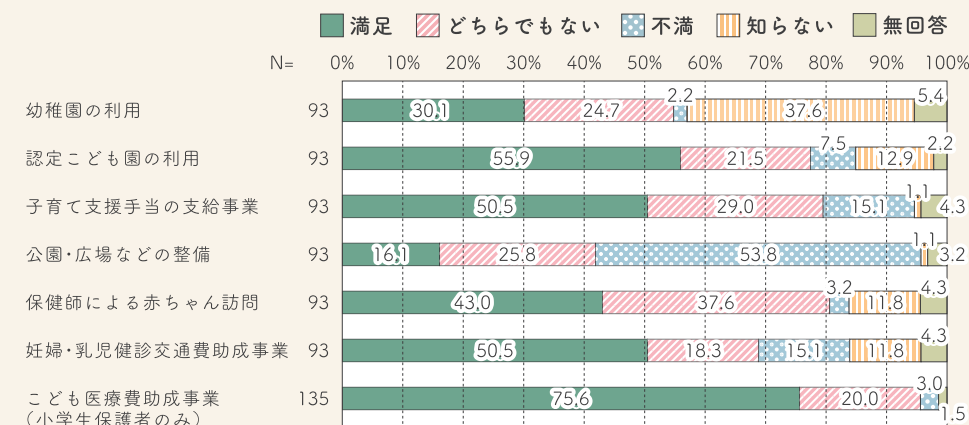
既婚女性の就業率（国勢調査）

既婚女性の就業率は、平成27年から令和2年の間、45～49歳では84.4%が79.6%に減少しているものの、それ以外の年代では全て増加しています。



子育て支援に関する施策の満足度（令和5年度調査結果）

就学前児童保護医者で、各種事業についておおむね「満足」という回答が多いものの、「公園・広場などの整備」の満足度が低くなっています。



子育てしやすい社会に向けて（令和5年度調査結果）

子育て支援対策で重要だと思うことは、就学前児童保護者では「小児医療体制の整備・充実」が、小学生保護者では「子育て世帯への経済的支援の充実」がそれぞれ最も多くなっています。

	回答数	子育て世帯への経済的支援の充実	公園や歩道など、安心安全なインフラ整備	公園遊具の設置など、遊び場の充実	子育て世帯向け住宅の充実	小児医療体制の整備・充実	親子で楽しめる観劇や音楽会など、文化事業の充実	児童虐待防止に向けた様々な取組みや啓発活動	子育てに関する情報を手軽に入手できる環境	子育てについて保護者が学べる機会の充実	特にない・わからない	その他
就学前児童	91	64.8	36.3	68.1	13.2	70.3	11.0	0.0	6.6	4.4	0.0	5.5
小学生	132	64.4	38.6	41.7	11.4	53.8	14.4	1.5	6.1	6.1	2.3	7.6